

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。我々の惜別の涙を表すかのように雨模様になりましたが、梅やあんずの花が満開となり桜の花も咲き始め、すっかり春らしくなった本日、犬山市教育長滝誠（たき まこと）様、犬山市議会議長三浦知里（みうら ちさと）様、犬山商工会議所会頭高橋秀治（たかはし ひではる）様のご臨席のもと、卒業式を挙行できることをうれしく思います。しかし、残念ながら、例年と異なり、新型コロナウイルスの感染防止のために、来賓の方々のご臨席を制限し、また、何よりも皆さんの大学生活を支えて下さった保護者の方々の参列をお断りせざるをえなかったことを非常に残念に思います。保護者の皆さんにはよろしくお伝えください。

さて、市邨学園名古屋経済大学は、本日、大学院博士課程 1 名、大学院修士課程 3 1 名、学部学士課程 5 0 9 名、合計 5 4 1 名の修了生・卒業生を送り出すことができました。

あらためて、ご卒業おめでとうございます。皆さんの学生生活はいかがだったでしょうか。

2 年前に新型コロナウイルス感染拡大のために緊急事態宣言が発せられ、大学も急遽、遠隔授業を強いられることになり、皆さんには

大変な労力と不便をおかけすることになり、申し訳ありませんでした。この2年間は制約の多い学生生活だったと思います。そんな中でも、たとえば管理栄養学科の皆さんのように土曜日、日曜日にも国家試験対策の補習授業に通い、また夜遅くまで友人と教えあうなど、充実した学生時代を送り達成感に満ち溢れている方々もあるでしょう。他方で、新型コロナウイルス感染拡大防止のために直前の試合参加を見送らざるを得なかった強化クラブの皆さんのように、やり残したことがたくさんあると感じている人が多いのではないかと思います。しかし、心配をする必要はありません。日本語では「卒業」とは「業」を「終える」という意味ですが、私が留学したケンブリッジ大学では、卒業を **Commencement** と呼んでいました。これは「始まり」という意味です。また、多くのアメリカの大学では卒業を **Graduation** と呼ぶようですが、これは「階段」という意味です。つまり卒業は新たな世界への旅立ちの始まりなのです。人生百年と言われる長い人生の中で学生時代は4年にすぎません。これから皆さんは、頑張ったことも、頑張れなかったことも、思い出として胸に秘め、人生の新たな階段を登り始めて下さい。

現代は、経済活動の急激なグローバル化とAIを中心とした科学技術の急速な発展の時代で、将来を見通すことが非常に困難になっています。人類はこの急展開に適応できず、世界が混乱を抱えているように思われます。今回の新型コロナウイルスの世界への急速な感染拡大にしても、グローバル化を前提にしなければ考えられないことであり、感染の拡大を国境線で防ぐことが不可能に近いことを示しています。また、最近のロシアによるウクライナ侵攻に対する不十分な経済制裁は、人やモノの国境を越えた移動を制限することは容易ではなく、また、世界経済に大きな影響を及ぼすことを示しています。

科学技術の急速な発展は、大学で学んだ知識を簡単に陳腐化し役に立たなくするでしょう。皆さんは卒業後も常に学び続けることが必要です。名古屋経済大学で獲得した、学び続ける能力を発揮して社会で有為な人材として活躍をしてください。名古屋経済大学はこれからも皆さんに学び続ける機会を提供いたします。また、とりあえず、今年の大学祭をホームカミングデーと位置付けて、皆さんに学生生活をあらためて楽しむ機会を提供しようと思っています。これからは、名古屋経済大学の卒業生であることを誇りとして、大い

に活躍されることを祈念して私の告辞とします。本日は、ご卒業おめでとうございました。